

ACTA

※再生紙を使用しています

アクタNo.67 

発行日：2020年8月20日

ACTA (アクタ) は芥 (あくた=ちり、ごみのこと)、そして英語のACT (アクト=行動する) という意味を含んでいます。さあ、あなたもごみの減量に向けた行動を始めましょう！

発行：多摩市環境部
ごみ対策課
☎ 042 (338) 6836



レジ袋有料化 スタート

～今こそプラスチックを
使い捨てない生活へ～



7月1日からプラスチック製買物袋(いわゆるレジ袋)の有料化が始まりました。レジ袋は、日々の暮らしの中で身近な存在ですが、使い捨てによるむだや、ごみ散乱の原因の一つになります。多摩市においても、今年「気候非常事態宣言」を行い、使い捨てプラスチック排出量の削減を目指しています。これをきっかけに、買物の際には必ずマイバッグを持参し、レジ袋の削減に積極的に取り組みましょう。

B・C面

- やってみませんか？
ひと工夫でよりエコな1日に
- ペットボトルの出し方
- 生ごみ処理機器等購入費補助金について
- ダンボールコンポストで生ごみリサイクル
- 多摩清掃工場で火災発生
電池を使う家電製品の排出方法

D面

- ニツ塚処分場について
- 「土壌改良材」市民配布のお知らせ
- 多摩市のごみ量は？



多摩市ごみ分別アプリ 「さんあ～る多摩市版」

ごみの収集日や分別方法など、ごみに関する情報をお知らせするスマートフォン対応の便利な無料アプリを配信中！ぜひ、ご活用ください。
※通信料については利用者のご負担となります。

機能

- ごみ・資源収集カレンダー
- 50音分別検索
- ごみ・資源の分別ガイド

ダウンロード



iOS版

Android版



やってみませんか？

ひと工夫でよりエコな1日に

レジ袋の有料化はプラスチック排出を抑制するだけでなく、「環境のためにできることはなにか」を考えてもらうきっかけとなり、一人ひとりのライフスタイルに変革を促すことが期待されています。一度、身の回りのごみ減量について考えてみませんか？



ごみ分別ルールに従って、ごみ出し

朝

出勤中



お弁当を持参

ランチ



食材を買い過ぎないようにする

夕方



生ごみはキュッと水切り！

夕飯

家事全般



ペットボトルの出し方



●素材がPET以外のボトルに注意！！



ペットマークがあるか確認してから、ごみ出してね！！



生ごみ処理機器等購入費補助金・生ごみ入れません！袋

家庭から出される燃やせるごみの約3割が生ごみです。多摩市では生ごみ減量に向けて、生ごみ処理機器等購入補助金制度を行っております。また、補助金の交付決定を受けた方には、「生ごみ入れません！袋」を差し上げています。(令和2年12月末まで)

※生ごみ入れません！袋とは生ごみをのぞいた、燃やせるごみを入れて出す袋です。燃やせるごみの有料指定袋(クリーム色)の代わりにして、使うことができます。



ダンボールコンポスト「ダンボちゃん」で生ごみをリサイクルしませんか？

ダンボールコンポストとは

生ごみは、土に入れると微生物の力で分解し、消滅していきます。これをダンボールの中で再現するのがダンボールコンポストです。多摩市オリジナルのダンボールコンポストを「ダンボちゃん」といいます。

ダンボールコンポスト「ダンボちゃん」	定価(税込)	補助金額※	購入者負担額
温度計あり	2,600円	1,300円	1,300円
温度計なし	2,200円	1,100円	1,100円

※多摩市民の方は、申請により半額の補助が受けられます

購入先 NPO法人あしたや共同企画
多摩市諏訪5-6-3-101(諏訪名店街) ☎042-372-3690
営業時間：11:00~17:00 定休日：日曜・祝日・第3木曜日
当面の間、営業時間を短縮しております。

「生ごみリサイクルサロン」開催しています

「ダンボちゃん」の紹介や相談、ミニ講習会などを行っています。すでに「ダンボちゃん」を使っている方も、これから始めようと思っている方も是非遊びに来てください。生ごみ減量から生ごみ堆肥の使い方まで、幅広い情報交換ができる場です。お気軽にお立ち寄りください。ダンボくらのメンバーがお待ちしております。

日時 11月までの第4火曜日 11:00~15:00
※9月のみ第5火曜日の開催です
【8月25日・9月29日・10月27日・11月24日】
場所 ベルプ永山3階「はらっぱ」



ダンボくらぶとは

「ダンボちゃん」で、楽しみながら循環型の暮らしを楽しむ市民グループです。生ごみの減量を目指して市と協働で生ごみリサイクルの普及に取り組んでいます。ご関心のある方は連絡ください
☎ダンボくらぶ
✉danboclub@gmail.com
ダンボくらぶの日々の活動は、Facebook
🔍ダンボくらぶ 🔍検索 で発信しています。

多摩清掃工場で火災が発生！



令和2年6月3日(水)、多摩清掃工場内の不燃・粗大ごみ処理施設で火災が発生しました。けが人はいませんでしたが、ごみの搬入が停止することになりました。多摩清掃工場では、平成25年度まではスプレー缶による火災が、主な原因でしたが、近年では、リチウムイオン電池が原因の発火が、平成28年度では1件、29年度は8件、30年度は17件、令和元年度では13件と増加傾向にあります。清掃工場で火事が起きると、危険なのはもちろんですが、ごみの収集・処理が停止することにもなります。もう一度、電池の排出方法をご確認ください。

電池を使う家電製品の排出方法



多摩市のごみは、 日の出町で最終処分されています

二ツ塚処分場



私たちの家庭から出されるごみは、多摩清掃工場で焼却された後、焼却灰は東京都日の出町にある最終処分場(二ツ塚処分場)に運ばれます。運ばれた灰は、エコセメントの原料としてリサイクルされ、道路の側溝や縁石や点字ブロックといった土木・建築工事の材料として、私たちの生活の中で利用されています。日の出町の方々のご理解とご協力によって設置された最終処分場を一日でも長く利用できるよう、ごみの分別と減量にご協力をお願いします。



令和2年度 第1回土壌改良材市民配布のお知らせ

日時 9月26日(土)・9月27日(日)両日とも午前9時～正午
対象 市内在住者、市内の自治会・住宅管理組合
配布量 土のう袋(約8kg) 3袋まで

※配布当日、申込者本人が土壌改良材配布引換券(返信はがき)を持参。インターネット手続きの場合は申請完了時にお知らせする到達番号を受け付けで提示
 ※申し込みは1世帯(1団体)で1通。応募者多数の場合は抽選(結果通知は9月17日(木)発送予定)
 ※代理受領は不可

※配布する際に使用する土のう袋は再利用できないため、返却不要です。
 ※配布する土壌改良材の検査機関での放射性セシウム134、137の測定結果 3Bq/kg 放射性ヨウ素131は不検出(肥料の放射性セシウム許容値400Bq/kg 農林水産省消費・安全局農産安全管理課長通知平成23年11月1日付23消安第3838号に基づく検体採取・測定・検査方法による)



申込方法

①インターネットで

8月20日(木)午前9時から9月7日(月)までに公式ホームページからインターネット手続きで申し込みます。
 ※インターネット手続きの場合、応募後4日以内に受領メールがないときは☎(338)6836に連絡をお願いします
(こちらから連絡をさせていただく場合がありますので、電話番号は必ず記入していただきますようお願いいたします。)



②往復はがきで

9月7日(月)消印有効の往復はがき往信欄裏面に、住所・氏名(自治会・住宅管理組合は団体名も記入)・電話番号、返信欄宛名面に住所・氏名を記入し、〒206-0024多摩市諏訪6-3-2エコプラザ多摩内ごみ対策課「土壌改良材担当」へ。



令和元年度
多摩市のごみ量は?
 ~ごみ減量目標の達成を目指して~

多摩市はごみ減量目標のひとつに、平成23年度と比較して、平成25年度から令和4年度まで毎年1%に相当するごみを減量し、10年間で10%のごみを減量することを目標として掲げています。7年目にあたる令和元年度の目標は7%の削減でした。

結果は、10.9%の削減で目標達成でした。

家庭系は6.1%の削減ですが平成30年度と比較すると増加しています。今後も適正な分別と資源化の啓発を進めてまいります。

事業系は22.6%の削減でした。平成28年10月に処理手数料を引き上げた効果は落ちてきましたが、引き続き清掃工場での搬入物検査、排出事業所への訪問指導などに取り組みます。

日頃の市民のみなさまのご協力に感謝するとともに引き続きご協力をお願いいたします。

	平成23年度基準値		令和元年度実績値			令和4年度目標値		
	全体量(t)	一人一日当たりのごみ量(g)	全体量(t)	一人一日当たりのごみ量(g)	減量率	全体量(t)	一人一日当たりのごみ量(g)	減量率
家庭系ごみ	24,792	462.0	23,639	433.9	-6.1%	22,293	415.7	-10.0%
事業系ごみ	10,311	192.1	8,099	148.6	-22.6%	9,271	172.9	-10.0%
合計	35,103	654.1	31,738	582.5	-10.9%	31,564	588.7	-10.0%
	人口(人)	146,637	人口(人)	148,865		人口推計(人)	146,906	